

—体験的学習活動に対応した短学活や授業で活用できる教材—

	内 容	
	題材	ねらい
メ ー ル	<ul style="list-style-type: none"> ・チェーンメール（血液） ・チェーンメール（パケ代） 	<ul style="list-style-type: none"> ・チェーンメールのしくみを理解させ、自分でとめる判断力と態度を身につけさせる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・不正請求（請求画面） ・不正請求（URL） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンクリック詐欺の手口を理解させる。 ・知らない人からのメールについている URL はクリックしてはいけないことを理解させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・文字による伝達の特徴（「いいよ」の捉え） ・文字による伝達の特徴（メールの表現） 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字による伝達の特徴を理解させ、トラブルにならない使い方を理解させる。 ・誤解の生じないメールの書き方を理解させる。 ・発信する前に、何度も読み直す態度を身につけさせる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・不適切な書き込み（不適切な表現） ・不適切な書き込み（個人情報） 	<ul style="list-style-type: none"> ・匿名（HN）でも IP アドレスから誰が書いたか分かることを理解させる。 ・酷い書き込みをされた時の対処方法を理解させる。 ・不適切な表現に気づき、その理由を説明できるようにさせる。 ・掲示板やチャットは、不特定多数の人が見ているということを理解させる。
掲 示 板 ・ チ ャ ット	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の信ぴょう性（情報交換） ・文字による伝達の特徴（短文によるトラブル） ・文字による伝達の特徴（「いいよ」の捉え） 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの情報には間違った情報も含まれていることに気づかせる。 ・ひとつの情報だけでなく、書籍や別のサイトで確認する必要性を理解させる。 ・文字による伝達の特徴を理解させ、トラブルにならない使い方を理解させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・文字による伝達の特徴（匿名性） 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャットの特性を知り、冷静に対応することができるようにさせる。 ・匿名（HN）でも IP アドレスから誰が書いたか分かることを理解させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・写真公開の危険性（写真の悪用） ・あぶないプロフ（個人情報） 	<ul style="list-style-type: none"> ・安易に個人情報を入力しない態度を身につけさせる。特に、写真を載せることの危険性を理解させる。 ・トラブルに巻き込まれた時はすぐに相談するようにさせる。
プ ロ フ 等	<ul style="list-style-type: none"> ・あぶないブログ（個人情報） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブログを利用して情報発信する時の注意事項を理解させる。特に、個人情報の扱い方に注意させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・占いサイト（個人情報） ・懸賞サイト（個人情報） ・怪しいサイト（危険回避） ・携帯電話の紛失（対処方法） 	<ul style="list-style-type: none"> ・安易に個人情報を入力しない態度を身につけさせる ・個人情報が流出した場合の対処方法を理解させる。 ・怪しいサイトに遭遇した時の対処方法を理解させる。 ・携帯電話のセキュリティ対策と紛失・盗難の対処方法を理解させる。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・肖像権の侵害（無断撮影） ・肖像権の侵害（無断転送） 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話のカメラ機能を利用した撮影および撮影物の配布について、著作権や肖像権を意識した利用をさせる。 ・相手のことを気遣う思いやりの気持ちを育てる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル万引き（雑誌） ・デジタル万引き（ゲーム本） 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル万引きが与える影響を考えさせる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の信ぴょう性（Web ページの利用の仕方） 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの情報には間違った情報も含まれていることに気づかせる。 ・ひとつの情報だけでなく、書籍や別のサイトで確認する必要性を理解させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル危険度チェックシート（1回目・2回目） 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルについての知識と行動が身に付いているか、チェックさせる。 ・今後の指導の参考とする。